

GetCheckedOnline : 性感染症および血液媒介感染症の検査へのアクセス向上

ブリティッシュコロンビア疾病管理センター
(バンクーバー、カナダ)

主なパートナー / 関係者

Devon Haag | Meghan McLennan | Garth Graham | Mark Gilbert | Susie van der Valk

性感染症および血液媒介感染症 (STBBI) のスクリーニングは、効果的な治療を可能にし、重篤な合併症を軽減し、その後の感染の広がりを抑制するための重要なステップです。STBBI スクリーニングの障壁となるものには、サービスへのアクセス、待ち時間、機密保持の懸念、偏見、診断結果や差別への恐怖などがあり、その他にもさまざまな要因が関係しています。GetCheckedOnline (GCO) プログラムは、これら障壁の多くを緩和し、スクリーニングへのアクセスを増加させるために開発されたもので、特に社会的に不平等な立場にある人々を対象としています。

GCO は公的資金を用いた STBBI スクリーニング用のインターネットベースのサービスであり、その提供はカナダのブリティッシュコロンビア州 (BC) の地域保健サービス機構 (PHSA) を通じて行われています。GCO プログラムの目標は次のとおりです。

1. STBBI 検査の数と頻度を向上させること。
2. 感染リスクが高く、既存検査サービスへのアクセスが困難な人々にサービスを提供すること。
3. STBBI 検査を提供している地域の公衆衛生検査機関にかかる負担を軽減すること。

アカウントと検査依頼書の作成は、GetCheckedOnline.com のウェブサイトを通じて患者自身が行います。作成した依頼書は、検体採取を行う LifeLabs 登録施設に、モバイルデバイスで提出します。検査結果の通知は結果に応じて、オンラインまたは STBBI 専門看護師によって行われます。提供される検査には、HIV、梅毒、クラミジア、淋病、C 型肝炎が含まれており、すべての診断検査は BC 公衆衛生検査機関 (BC PHL) によって実施されます。すでに、オンラインリスク評価に対する患者からの回答に基づいて STBBI 検査を推奨する臨床アルゴリズムが開発され、検証されています。このサービスは、誰でも無料で手軽に利用することができます。STBBI 検査について患者が懸念するのは機密保持についてですが、これに関して重要な点は、検査を受けるにあたり、実名の記載、身分証明書の提示、BC の医療サービスプランへの登録などが不要とされていることです。

GCO は 2014 年にブリティッシュコロンビア州バンクーバーで開始され、6 年をかけて段階的にブリティッシュコロンビア州全域の 7 つの地域に拡大されていきました。GCO の利用と拡張への要望は時とともに増大し続けており、2024 年にも少なくとも 1 つの新規地域が追加される予定です。このサービスは BC の医療状況に合わせてカスタム開発されたもので、BC 疾病管理センター (BCCDC) が、BC PHL、地域臨床検査医療サービス (PLMS)、LifeLabs、および登録している地域保健当局と連携して運営にあたっています。

GCO は、BCCDC の地域 STBBI 診療所を仮想的に拡張したサービスです。このサービスは、同診療所と BCPHL で用いられている STBBI 検査ガイドラインとベストプラクティスをモデルとしており、今後も使用していく予定です。GCO の臨床アルゴリズム、検査推奨事項、および臨床管理は、BCDCC の診療所ベースの検査サービスと同様の標準治療を提供できるよう設計されています。すべての GCO 検査を単一の検査機関で行うことで、GCO 患者の治療、フォローアップケア、教育、パートナーへの通知が、地理的な制約を課されることなく、BCCDC の STBBI 専門臨床医を通じて確実に提供できます。

詳細については、<https://dishiresearch.ca/research-areas/internet-based-testing/> をご覧ください。

